

事業概略書

事業名	舞台芸術の鑑賞と表現における社会参加の課題と提言
事業目的	舞台芸術において、障がい者が「観客として鑑賞する」、および「表現者として演ずる」という 2 つの視点で、必要な支援および催事における合理的配慮について調査・分析する。これをもって、舞台芸術活動の支援策についての基礎的資料とすると同時に、関係する行政と民間事業者の環境整備のあり方について提言する。
事業概要	<p>(1) 障がい者が舞台芸術を「観客として鑑賞する」に際しての調査・分析</p> <p>①一般催事における配慮の現状</p> <p>②障がい者が舞台芸術を「観客として鑑賞する」際のニーズ</p> <p>③合理的配慮についての分析と提案</p> <p>(2) 障がい者が舞台芸術の「表現者として演ずる」に際しての調査・分析</p> <p>①「表現者として演ずる」場合の施設の現状</p> <p>②障がい者が舞台芸術の「表現者として演ずる」際のニーズ</p> <p>③障がい者が舞台芸術の「表現者として演ずる」催事</p> <p>④ワークショップの報告</p> <p>⑤観客の意識の現状</p>
事業実施結果及び効果	<p>本事業により、我が国の舞台芸術の鑑賞と表現における社会参加の現状は、我が国が批准している国連の障害者権利条約の基準、また先進諸国の例と比較するとかなり遅れていることが明らかになった。</p> <p>検討委員会で討議した結果、次の政策提言をするにいたった。</p> <p>[提言 1] 「鑑賞」における合理的配慮についてのガイドラインの策定</p> <p>[提言 2] 「利用者自薦のパーソナルアシスタント」制度の創設</p> <p>[提言 3] 中小規模の舞台芸術の施設、および民間施設への助成金制度の創設</p> <p>[提言 4] 楽屋、舞台のバリアフリー化促進</p>
事業主体	<p>郵便番号：102-0093</p> <p>所在地：東京都千代田区平河町 1-7-16 ビュロー平河町 801 号</p> <p>法人名：特定非営利活動法人日本バリアフリー協会</p> <p>電話番号/E-MAIL： 03-5215-1485 / info@npjba.org</p>

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ 250 字程度で簡潔に記入すること。